


算数 学習相談		学研教育情報資料センター
		小 / 算数 / 5年 / 数量関係 / 帯グラフと円グラフ / 理解シート

おび
帯グラフとは、どんなグラフなの



全体の量を長方形で表し、それぞれの部分の量を、その割合にしたがって長方形に区切ったグラフを「帯グラフ」というんだよ。
割合だから、全体の量は100%(1)、部分の量は百分率なんだよ。



下の帯グラフの部分の量を読んだり、部分の量どうしを比べましょう。

ポイント▶ 帯グラフは、全体が100%ですから、目もりは100等分に区切ってあります。いちばん小さい目もりは1%を表しています。部分の量は、目もりを読めばいいのです。



- それぞれの部分の量の割合を読みます。
トラック…42%、乗用車…30%、自転車…15%、バス…6%、その他7%
 $42+30+15+6+7=100$ だから、目もりの読み取りは正しい。
- トラックはバスの7倍になっています。(42÷6=7)
- 自転車は乗用車の $\frac{1}{2}$ になっています。(15÷30= $\frac{15}{30}=\frac{1}{2}$)
- 車は全部で200台です。それぞれ、種類別の台数が求められます。

	(もとにする量)	×	(割合)	=	(比べられる量・比べる量)
トラック	200	×	0.42	=	84台
乗用車	200	×	0.3	=	60台
自転車	200	×	0.15	=	30台
バス	200	×	0.06	=	12台

大切! 全体に対する部分の割合、部分どうしの割合を比べるのに便利です。